

# ノウフク・アワード2022応募用紙(記入例)

【農林漁業経営体が実施主体】

## 1 応募者の概要

運営主体(企業・団体・法人名等) 事業所名	かぶしきがいしゃ のうふく 株式会社 ノウフク
代表者名	(ふりがな) のうふく たろう 氏名 農福 太郎 (役職: 社長)
所在地・連絡先・担当者名等	住所 〒〇〇〇-△△△△ 〇〇県△△市□□町××-××
	電話番号: FAX 番号:
	メールアドレス:
	ホームページ(URL)
	担当者名: 農林 福太郎 (役職: 部長)
法人等の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 農業法人 <input type="checkbox"/> 社会福祉法人 <input type="checkbox"/> 一般社団法人 <input type="checkbox"/> NPO 法人 <input type="checkbox"/> 株式会社 <input type="checkbox"/> 特例有限会社 <input type="checkbox"/> 合同会社 <input type="checkbox"/> その他( )
取組主体	<input checked="" type="checkbox"/> 農林漁業経営体 <input type="checkbox"/> 社会福祉法人 <input type="checkbox"/> NPO 法人 <input type="checkbox"/> 特例子会社 <input type="checkbox"/> JA 等組合 <input type="checkbox"/> 生協 <input type="checkbox"/> 地方自治体 <input type="checkbox"/> その他( )
障害者等の就労等の形態	<input checked="" type="checkbox"/> 農林漁業経営体等に雇用 <input type="checkbox"/> 障害福祉サービス事業所に就労 <input type="checkbox"/> 特例子会社に雇用 <input checked="" type="checkbox"/> 農業漁業経営体等に施設外(内)就労 <input type="checkbox"/> その他( )
設立年月日	(西暦) 2005年1月 (設立 11年目)
農福連携開始年月日	(西暦) 2015年7月 (開始 6年目)
取り組んでいる事業	<input checked="" type="checkbox"/> 農業 <input type="checkbox"/> 林業 <input type="checkbox"/> 水産業 <input type="checkbox"/> 加工業 <input type="checkbox"/> その他( )
組織の変遷	2005年1月 営農開始 2010年5月 株式会社に移行 2011年7月 認定農業者を取得
福祉サービス	<input type="checkbox"/> A型事業所 <input type="checkbox"/> B型事業所 <input type="checkbox"/> 生活介護 <input type="checkbox"/> その他( ) <input type="checkbox"/> 該当なし
連携企業、事業所名等 (福祉サービス)	近隣の農福福祉事業と連携 ※グループ内連携の場合は連携企業名等を記載 <input type="checkbox"/> A型事業所 <input type="checkbox"/> B型事業所 <input type="checkbox"/> 生活介護 <input type="checkbox"/> その他( ) <input type="checkbox"/> 該当なし
農福連携の体系図	株式会社ノウフク(直接雇用)に加えて、  株式会社ノウフク ← 農作業受委託 → 農福福祉事業所にて運営
障害者数等	雇用者数又は利用者数: 5人 うち農業等に関わっている人数: 5人
取得済みの資格等	<input checked="" type="checkbox"/> 認定農業者 <input type="checkbox"/> 6次産業化認定事業者 <input type="checkbox"/> GGAP <input checked="" type="checkbox"/> JGAP <input type="checkbox"/> その他の GAP <input checked="" type="checkbox"/> 有機 JAS <input type="checkbox"/> ノウフク JAS <input type="checkbox"/> エコファーマー <input type="checkbox"/> その他( )



**5. 取組の工夫(必須)** ※取組に当たって工夫されている点を400字以内で箇条書きにて記入してください

- ◆ 障害者の目線で農作業の見直しを行うとともに、障害者が使いやすい農機具の開発を行っている。
- ◆ 毎朝、農作業を行う前に朝礼を行い、当日の農作業を確認するほか、週の終わりには1週間の農作業の振り返りを行い、翌週の農作業につなげている。
- ◆ 障害者の体調管理には気を配り、真夏の炎天下の作業では、ほ場内に簡易の休憩所を設営し、熱中症対策に努めている。
- ◆ ハウス内は高温になりやすいので、ミスト装置を導入することで、作業効率を上げている。

**6. 取組の効果(必須)** ※取り組んだことにより、①障害者等、②農林水産業、③地域に対してどのような効果を生み出しているかをそれぞれ400字以内で箇条書きにて記入してください。

① 障害者等(工賃や賃金の向上や障害者の自立、一般就労につながった事例、多様な人々が働くことができる職場環境の創出などについて記載してください)

- ◆ 障害の程度で1日あたりの勤務時間や週当たりの勤務日数が異なるが、県の最低賃金以上の支払いを行っている。
- ◆ 障害者目線に立って、作業の見直しや治具の開発、ほ場の安全管理等を行っており、障害者が働きやすい職場づくりを行っている。
- ◆ 障害者の適性を見極め、その人の能力に応じた作業を行わせている。
- ◆ 最初に雇用した障害者は、コンバインなどの農業機械を運転できることから、主任のポストを与えて作業をしてもらっており、本人のモチベーションアップにもつながっている。
- ◆ 社内において、障害者に対する理解が深まり、互いに助け合う雰囲気生まれている。
- ◆ 近隣の農業法人でも当法人を参考に障害者を雇用する動きが見え、地域全体で障害者を雇用する動きが見え始めている。

② 農林水産業(取組を通じて荒廃農地等の減少、労働力の確保、経営の安定、生産性の向上や収益の向上等、地域の農林水産業の維持・発展等にどのような効果を及ぼしているかを記載してください)

- ◆ 障害者を雇用したことで、労働力不足が解消されるだけでなく、農作業の効率化にもつながり、経営の安定化を図ることができた。
- ◆ 新たな作物の作付や規模拡大を図ることができ、収益が向上した。
- ◆ 障害者目線で農作業を見直し、安全面でも農薬の不使用などに取り組むことで、有機農業に取り組むことができ、収益の向上につながっている。
- ◆ 近隣の特別支援学校を招いて芋掘り体験行うなど、地域内交流を進めている。
- ◆ 特別支援学校との連携、福祉事業所への農作業委託など、地域の活性化に努めている。

③ 地域(地域内外との交流、地域コミュニティの維持・再生、地域内連携による地域活性化等につながっている事例を記載してください)

- ◆ 障害者雇用に取り組む、農業経営の安定化が図られたことが、県のローカルニュースで取り上げられたことから、県内はもちろんのこと県外から視察に訪れる農業法人やJAが増え、近隣の農家でも障害者を雇用する農業経営体が出てきている。
- ◆ 県や市町村主催の農福連携セミナーに講師として呼ばれる機会が増えた。
- ◆ 地域外の農業経営体からもアドバイスを求められる機会が増え、新たな連携が生まれている
- ◆ 障害者を雇用することで、農作業の見直し、安全面を考慮した農薬等の不使用により、有機JASを取得したほか、JGAPの取得にもつながった。

**7. 取組内容がわかる写真等**

※写真、図表等を貼付し、20文字以内で説明を記入してください。取組内容を代表する写真を必ず3枚以上貼付してください。  
※第三者の肖像権、著作権、プライバシー等を侵害することのないように十分注意してください。


**8. 表彰等の受賞歴(該当があれば記入)**

表彰名等(受賞年度)	主催者
2018年 ディスカバー農山漁村の宝グランプリ受賞	農林水産省

9. 取組に関する PR・エピソード(自由記入、写真、PR 動画<sup>④</sup>等添付可)。1200 字以内

- ① 記入欄には指定された文字数の範囲内で記入してください(文字の大きさも、当初の設定から変更しないでください)。
- ② ノウフク・アワードは、農福連携の普及啓発を目的に、表彰された取組内容はもちろんのこと、優良な取組事例を全国へ発信することとしており、応募用紙に記載・掲載いただいた内容及び写真については、農林水産省が行う広報活動及びノウフクポータルサイト(ノウフク Web)への掲載並びに地方公共団体への情報提供等(農林水産省ホームページへの掲載、選定事例集への掲載、政府施策紹介資料への掲載など)に使用することがございますので、あらかじめ御了承ください。(個人名については公表、使用はいたしません。)
- ③ 提出いただいた応募用紙等については返却いたしませんので、あらかじめ御了承ください。
- ④ 「9. 取組に関する PR・エピソード」に PR 動画を添付する場合は、動画共有サイト(YouTube / Vimeo 等)やクラウドストレージサービス(OneDrive / iCloud / Dropbox / Google ドライブ)等にアップロードの上、URL を記入してください。